

表6 建築関係

時期／種	書類名	作成者	提出先	作成部数			様式番号	摘要
				支払用	公建用	現場用		
	各工事施工計画書 (施工要領書含む)	C	S		○	○	-	<ul style="list-style-type: none"> ・工事着手前に提出し監督員が確認 ・施工要領書は下請・元請の連名で提出 ・独自のチェックリスト等管理基準が提出 ・施工要領書の中に検査方法は記載 (工場検査方法も含む。)
材料	使用材料品届	C	S			◎	600-1 600-2	2部作成し、1部を受注者に返却 ・標準仕様書1.4.2
	使用材料同等品審査願 (建築工事)	C	O			◎	601	2部を作成し、審査後に受注者に1部返却 仕様・規格が確認できる資料を添付
	主要材料納入報告書 主要材料検査願	C	S			◎	602-1	
	主要材料リスト	C	S			◎	602-2	材料検査等の必要書類リスト表(参考)
	材料搬入数量集計表	C	S			◎	603	
	くい施工材料搬入数量集計表	C	S			◎	604	
	鉄筋搬入数量集計表	C	S			◎	605	
	鉄筋搬入数量集計表 帯筋・あばら筋搬入数量 集計表	C	S			◎	606	
	コンクリート搬入(打設)数量集 計表	C	S			◎	607	
	鉄骨搬入数量集計表	C	S			◎	608	
	樹木調査書	C	S			◎	609-1 609-2	609-1:総括表 609-2:樹木毎
	鉄筋継手圧接部超音波探傷検 査成績一覧表	C	S			◎	610	圧接, 溶接
	コンクリート打設計画書	C	S			◎	611-1 611-2	611-1:打設計画書 611-2:コンクリートポンプ車の設置場所
	コンクリート圧送工事現場点検 表	C	S			◎	612	
	コンクリート打設報告書	C	S			◎	613	
	コンクリート塩化物検査報告書	C	S			◎	614-1 614-2	614-1:報告書 614-2:生コンクリートの塩化物含有一覧表
コンクリート強度成績一覧表	C	S			◎	615-1 615-2 615-3	615-1:共通仕様書 615-2:型枠・支保工解体用 615-3:JIS	
段階 検査	墨出し用床貫通部等の閉鎖確認報告書	C	S			◎	616	
	検査願	C	S			◎	617	
安全	現場安全点検報告書	C				◎	618-1 618-2 618-3	618-1:撤去 618-2:くい 618-3:建築

使用材料同等品審査願

令和	年	月	日
審査	監督職員	委託監督員	

令和 年 月 日

大阪府 様

受注者名

現場代理人氏名

本工事に使用する材料品につき、下記の理由で同等品を採用したいので
審査をお願いします。

記

工事名称

施工部位

設計図書記載内容

同等品名

採用理由

主要材料リスト表

(材料検査等の必要書類リスト表)

工種	主要材料品	材料見本	工場製品検査	主要材料納入報告書 主要材料検査願	納品書	出荷証明書	主要材料搬入数量 計表の作成
土工事	山留め材料(指定仮設・鋼材)			様式602-1	○		○様式603
地業工事	栗石コンクリート			様式602-1	○		○様式603
	栗石(玉石)・砂利	○					
	地盤改良材料	○		様式602-1	○		○様式603
杭工事	杭	○		様式602-1	○	規格証明	○様式604
	セメント			様式602-1	○		○様式604
	ベントナイト	○		様式602-1	○		○様式604
鉄筋工事	鉄筋	○		様式602-1	○	規格証明	○様式605
	ワイヤーメッシュ	○		様式602-1	○	規格証明	○様式605
コンクリート工事	レディミクストコンクリート			様式602-1	○		○様式607
鉄骨工事	鋼材		○ 検査成績	様式602-1	○	規格証明	○様式608
	高力ボルト・アンカーボルト			様式602-1	○	規格証明	○様式603
	錆止め塗装材料	○		様式602-1		○規格証明	
ブロック・ALC工事	コンクリートブロック					○	
	ALCパネル	○				○	
	押出成形セメント板						
防水工事	各種防水剤(アスファルト・シート・樹脂・塗膜・モルタル等)	○		様式602-1		○	○様式603
	シングル葺材料	○		様式602-1		○	○様式603
	シーリング材料	○		様式602-1		○	○様式603
石工事	石類・テラゾブロック	○					
	擬石タイル	○					
タイル工事	各種タイル	○					
木工事	木材	○					
屋根・とい工事	屋根葺材料	○					
	とい						
金属工事	軽鉄下地(天井、壁)材料	○				○	
	既製金物類(マンホール・ルーフトレン・点検口・金属形成板・アルミニウム製笠置等)	○					
	オーダー金物類	○				材料の規格証明	
左官工事	セメント・砂						
	セルフレベリング材料	○					
	各種吹付け材料	○		様式602-1		○	○様式603
建具工事	金属建具(アルミニウム製・鋼製・鋼製軽量・ステンレス製・シャッター等)	○				材料の規格証明 製品の検査成績書	
	木製建具	○骨組					
	ガラス	○					
塗装工事	各種塗装材料	○		様式602-1		○ 規格証明	○様式603
	錆止め塗装材料	○		様式602-1		○ 規格証明	○様式603
内装工事	各種内装材料(ビニル床シート・タイル・カーペット・畳・板類・ボード・合板・クロス類・断熱材等)	○				○ 品質証明	
	塗り床類の材料	○				○ 規格証明	
舗装工事	アスファルト等各種舗装材			様式602-1	○	規格証明	○様式603
排水工事	コンクリート2次製品	○		様式602-1		○	
	硬質塩化ビニル管	○		様式602-1		○	
植栽工事	樹木			様式602-1	○		○様式603
	土壌改良材・堆肥等の材料	○		様式602-1	○		○様式603
カーテンウォール 工事	メタルカーテンウォール	○					
	PCカーテンウォール						
ユニット・その他 工事	各ユニット材料	○					
	プレキャストコンクリート		○ 検査成績				
	間知石・間知ブロック等			様式602-1		○	

※場所打ち杭の主要材料
鉄筋・鋼管・鋼材・コンクリート・破砕材
安定液材料一式

(注) 材料見本は材料見本又はカタログと読み替える。
納品書は納品書又は納品伝票と読み替える。

※ シックハウス対象の内装関係の材料は、品質証明書を
使用材料品届に添付提出すること

樹木調査書

1/

H (樹高) 樹冠の頂部から根鉢の上端までの垂直高とする

C (幹周) 根鉢の上端より1.2m上がり 枝が分岐しているときはその上部とする
幹が2本以上の樹木は周長の総和の70%を周長とする

W (枝張り) 枝張り寸法 最長と最短の平均値とする

樹木名				判定
設計形状寸法	H= 1.2	C= 0.60	W= 2.0	
実測形状寸法 樹木番号	H(樹高)	C(幹周)	W(枝張り)	
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				

鉄筋継手(圧接部・溶接部) 超音波探傷検査成績一覧表

No.1/*

様式 610

工事名称

No.	施工箇所	圧接 溶接 年月日	呼 び 径	圧 接 溶 接 箇所数	超 音 波 探 傷 試 験							業者名 技能者名 種別・資格番号	鉄筋製造会社名	備考						
					試 験 日	目視外観 検 査 (全数)	試 験 箇所数	判 定 結 果	探傷器メーカー 探傷器名 形式・番号	探触子メーカー 探触子名 形式・番号	探傷方法 接触媒質 種類・成分				試験業者名 試験技術者名 種別・資格番号					
1			D19+D19									種 No.	種 No.							
			D19+D22																	
			D22+D22																	
			D22+D25																	
			D25+D25																	
			D25+D29																	
			D29+D29																	
			D29+D32																	
			D32+D32																	
			計	0		計	0	%												
2			D19+D19									種 No.	種 No.							
			D19+D22																	
			D22+D22																	
			D22+D25																	
			D25+D25																	
			D25+D29																	
			D29+D29																	
			D29+D32																	
			D32+D32																	
			計	0		計	0	%												
3			D19+D19									種 No.	種 No.							
			D19+D22																	
			D22+D22																	
			D22+D25																	
			D25+D25																	
			D25+D29																	
			D29+D29																	
			D29+D32																	
			D32+D32																	
			計	0		計	0	%												
4			D19+D19									種 No.	種 No.							
			D19+D22																	
			D22+D22																	
			D22+D25																	
			D25+D25																	
			D25+D29																	
			D29+D29																	
			D29+D32																	
			D32+D32																	
			計	0		計	0	%												
5			D19+D19									種 No.	種 No.							
			D19+D22																	
			D22+D22																	
			D22+D25																	
			D25+D25																	
			D25+D29																	
			D29+D29																	
			D29+D32																	
			D32+D32																	
			計	0		計	0	%												
小計 (累計)	D19+D19 SD345	0	D19+D22 SD345	0	D22+D22 SD345	0	D22+D25 SD345	0	D25+D25 SD345.390	0	D25+D29 SD345	0	D29+D29 SD345.390	0	D29+D32 SD390	0	D32+D32 SD390	0	計 (累計)	0

コンクリート打設計画書

様式 611-1

工事名称					現場代理人氏名			
打設日時	令和 年 月 日 ・ 時 分 ~ 時 分 までの予定							
打設場所			配合番号	打設数量 (コンクリート+モルタル)		+	m ³	
コンクリートの種類・規格の種類	呼強度 (F _o +S) =		+	=	N/mm ²	スランプ° :	cm	
○ 普通	○ JIS規格品	空気量	%	セメントの種類 :	普通ポルトランド*	単位水量 :	kg/m ³	水セメント比
○ 軽量種	○ JIS規格品	混和剤	粗骨材寸法 :		mm	細骨材量 :	kg/m ³	%
コンクリートメーカー				・JIS 認証番号				
試験及び供試体 採取計画 (試験回数 : 回)	受注者管理試験					生産者管理試験		
	管理の種類	7日用 本	28日用 本	91日用 本	日用 本	28日用 本		
	採取方法	○ 荷卸採取 ○ 筒先採取			(工場管理)			
	養生方法	現場水中養生 (D)	現場水中養生 (D)	現場封函 (B)	現場封函(B) 現場水中養生(D)	標準水中養生 (A)		
試験機関	登録試験所	登録試験所	登録試験所	工場試験所	工場試験所			
コンクリート工法に関する指定研修済者	氏 名		研修登録番号					
打設の方法 1. ポンプ車 2. シュート 3. カート 4. その他	ポンプ車	○ 有 ○ 無		形 式				
				口 径 ・ 台 数	φ . 台			
				性能検定番号				
	整備状況	特定自主検査済ステッカー <input type="checkbox"/> 有り			ステッカー <input type="checkbox"/> 無			
	ポンプ車配管長	水平 :	m	垂直 :	m	ベント管 :	カ所	
	先端ホースの落下防止	先端ホースワイヤー <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他						
	運転者の技能資格	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他			高所安全帯の着用	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他		
	圧送業者及び従事者	業者名			従事者			
		従事者氏名			研修登録番号			
	打設業者及び従事者	業者名			従事者			
		従事者氏名			研修登録番号			
	元請担当者	総指揮者 :			現場担当者 :			
	作業員	ポンプ工 :	名	M 設備工 :	名	鉄筋清掃 :	名	
		型枠工 :	名	ホース先 :	名	品質管理 :	名	
		鉄筋工 :	名	突締め工 :	名	その他 :	名	
	E 設備工 :	名	叩締め工 :	名	(合計) :	名		
振動工具の種類	機種名 ・ 機能 :			稼働数 :		台		
オペレーターと打設場所の連絡方法								
打継ぎ面の処置方法								
打設後の養生	冬季 :			夏季 :			その他 :	
コンクリートミキサー車	待機場所 : 場内							
	待ち時間 : 練り始めてから打設完了まで			気温 25℃以下場合	120分以内			
				気温 25℃を超える場合	90分以内			
廃棄コンクリート処理方法								
備考								
各種試験の確認 (監理者確認欄)	生コン GBRC	柱筋圧接	梁筋圧接			令和 年 月 日		
	/	/	/	/		審査		

コンクリートポンプ車の設置場所

コンクリート打込み区画及び打込み順序

コンクリート圧送工事 現場点検表

1. 工事諸元等

工事名称		受注者名	
工事場所	市・町 区・町	契約工期	自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日

点検日時	令和2年4月1日	時 分	～
点検者 (受注者)		立会者 (監督員)	

打設箇所		コンクリートの種類	
1日の総打設量(予定)	m ³	スランプ(試験値)	cm
打設時間(予定)		空気量(試験値)	%
		単位水量(試験値)	kg/m ³
コンクリート圧送工事 工事業者名(下請業者)		レディミクストコンクリート 製造工場名	

2. 点検内容

点検項目		点検結果(チェック欄)		
①	始業前点検: 始業前点検の実について施工計画書に記載されている項目の確認	適 <input type="checkbox"/>	改善指導 <input type="checkbox"/>	改善確認 <input type="checkbox"/>
②	ポンプ車規格: 施工計画書に記載されている(打設するコンクリートに適合した)コンクリート車と、現場と一致している。 特定自主検査済み標章が添付されている。 ・機種名() ・ポンプ型式(ピストン式・スクイーズ式)	適 <input type="checkbox"/>	改善指導 <input type="checkbox"/>	改善確認 <input type="checkbox"/>
③	配管径: 施工計画書に記載されている(打設コンクリートの適合した)口径のブーム先端ホース類、輸送管等が選定され、現場と一致している。 ・先端ホース径() ・輸送管径()	適 <input type="checkbox"/>	改善指導 <input type="checkbox"/>	改善確認 <input type="checkbox"/>
④	落下防止措置: 労働安全衛生規則に定められた、輸送管等の脱落及び振れの防止等の措置がなされている。	適 <input type="checkbox"/>	改善指導 <input type="checkbox"/>	改善確認 <input type="checkbox"/>
⑤	特別教育: 労働安全衛生法に定める特別教育(コンクリートポンプ車)の修了者であることが確認でき、現場と一致している。	適 <input type="checkbox"/>	改善指導 <input type="checkbox"/>	改善確認 <input type="checkbox"/>
⑥	個別の点検事項 コンクリートポンプの転倒防止	適 <input type="checkbox"/>	改善指導 <input type="checkbox"/>	改善確認 <input type="checkbox"/>

※点検状況写真を添付の事

確認項目		確認結果(チェック欄)		
⑦	有資格者 圧送従事者のうち、1名以上が1級圧送工技の有資格者であり、現場と一致している。 圧送施工技能士 ・氏名(* * * *) 資格種類(基幹技能者・1級)	資格有 <input type="checkbox"/>	資格無 <input type="checkbox"/>	同一性 確認 <input type="checkbox"/>
⑧	ポンプ車 大阪生活環境の保全等に関する条例に規制されている車種規制適合車であるか。	適 <input type="checkbox"/>	指導 <input type="checkbox"/>	
⑨	建設副産物 先送りモルタル、残コンクリートの処理準備が、施工計画書に記載されている処理方法と一致しているか。	適 <input type="checkbox"/>	改善指導 <input type="checkbox"/>	改善確認 <input type="checkbox"/>

3. 改善指導の詳細内容

--

4. 改善結果の確認

現場代理人サイン:

※改善指導を行った場合、点検者が改善確認を行うまで作業を行ってはならない。

※この点検へ、工報告書に添えて提出すること。

コンクリート打設報告書

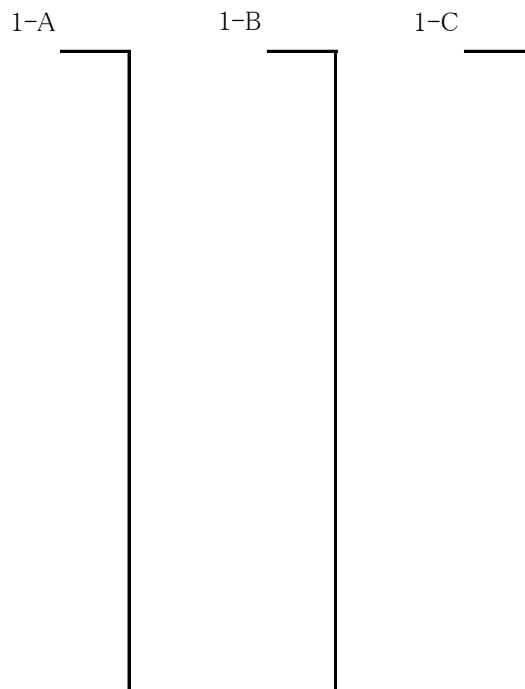
(普通コンクリート用)

工事名称						天候	最高気温	最低気温				
打設日時	令和 年 月 日 9:00 ~ 16:00						℃	℃				
受注者						現場代理人氏名						
生コン会社	JIS 認証番号					1級コンクリート圧送施工技能士						
打設場所						氏名						
打設数量	m ³ (モルタル m ³)					番号 00-						
配合	設計強度	構造体強度補正		単位水量	水セメント比	スランプ	空気量	細骨材量	混和剤			
	N/mm ²	S = N/mm ²		kg/m ³	%	cm	%	kg/m ³	AE減水剤			
現場試験	共通仕様書 (受注者 管理試験)		試験回数		スランプ	空気量	単位水量	コンクリート温度	フロー値	塩化物量		
			1回	荷卸	cm	%	kg/m ³	℃	×	0.	平均	
					cm	%	kg/m ³	℃	×	0.	kg/m ³	
					cm	%	kg/m ³	℃	×	0.	kg/m ³	
			2回	荷卸	cm	%	kg/m ³	℃	×	0.	平均	
					cm	%	kg/m ³	℃	×	0.	0.	
					cm	%	kg/m ³	℃	×	0.	kg/m ³	
			3回	荷卸	cm	%	kg/m ³	℃	×	0.	平均	
					cm	%	kg/m ³	℃	×	0.	0.	
					cm	%	kg/m ³	℃	×	0.	kg/m ³	
			4回	荷卸	cm	%	kg/m ³	℃	×	0.	平均	
					cm	%	kg/m ³	℃	×	0.	0.	
					cm	%	kg/m ³	℃	×	0.	kg/m ³	
			5回	荷卸	cm	%	kg/m ³	℃	×	0.	平均	
					cm	%	kg/m ³	℃	×	0.	0.	
					cm	%	kg/m ³	℃	×	0.	kg/m ³	
			供試体採取			7日用	28日用	91日用	日用	日用	合計	
						本	本	本	本	本	本	
			JIS A 5308 (生産者 管理試験)	試験回数		スランプ	空気量	単位水量	コンクリート温度	フロー値	塩化物総量	
				1回		cm	%	kg/m ³	℃	×	0.	平均
		cm		%	kg/m ³	℃	×	0.	0.			
		cm		%	kg/m ³	℃	×	0.	kg/m ³			
2回		cm		%	kg/m ³	℃	×	0.	平均			
		cm		%	kg/m ³	℃	×	0.	0.			
		cm		%	kg/m ³	℃	×	0.	kg/m ³			
3回		cm		%	kg/m ³	℃	×	0.	平均			
		cm		%	kg/m ³	℃	×	0.	0.			
		cm		%	kg/m ³	℃	×	0.	kg/m ³			
4回		cm		%	kg/m ³	℃	×	0.	平均			
		cm		%	kg/m ³	℃	×	0.	0.			
		cm		%	kg/m ³	℃	×	0.	kg/m ³			
5回		cm		%	kg/m ³	℃	×	0.	平均			
		cm		%	kg/m ³	℃	×	0.	0.			
		cm		%	kg/m ³	℃	×	0.	kg/m ³			
供試体採取				4W用					合計			
				本					本			

コンクリート塩化物検査報告書

監督員	現場代理人

工事名称										
使用材料	セメント	製造メーカー	細骨材	産地	種別	塩分量	粗骨材	産地	種別	
						0.04%以下				
混和剤		コンクリート製造会社及び工場名			カンタブ低濃度品換算表貼付					
AE減水剤(標準形)										
コンクリート品質管理	打込年月日		令和 年 月 日							
	打込箇所									
	コンクリートの種別 (普・軽)			普通						
	設計基準強度 (呼び強度) (N/mm ²)			()						
	単位水量 (kg/m ³)									
	塩化物量測定結果 (kg/m ³)		No.1-A							
			No.1-B							
			No.1-C							
			平均							
	使用測定器名			カンタブ						
使用測定メーカー			太平洋マテリアル							
合・否の判定										
備考	(塩化物総量計算式)									
	$\frac{\text{測定値} \times \text{単位水位}}{100} = 1\text{m}^3\text{当り塩化物量}$									
	(例) $\frac{0.0168 \times 180}{100} = 0.031 \text{ (kg/m}^3\text{)}$									
$\text{.....} = \text{.....}$ $\text{.....} \times \text{.....} = \text{.....}$ $\text{.....} = \text{.....}$ $\text{.....} / 100 = \text{..... (kg/m}^3\text{)}$										



コンクリート強度成績一覧表 1/

(標準仕様書による)

工事名称

NO	生コン会社	JIS 許可 NO 認証番号	骨材産地	
			細骨材	粗骨材
1				
2				
3				
塩化物総量測定器具				

No.	打設区分 生コン会社	打設日	打設数量 m ³	設計基準強度 N/mm ²	構造体強度補正值 N/mm ²	調合管理強度 N/mm ²	単位水量 kg/m ³	スランプ cm	空気量 %	コンクリート温度 ℃	塩化物総量 kg/m ³		単位水量 kg/m ³	試験日 F 7 F 28 F 91	圧縮強度 N/mm ²					
											平均	平均			7日強度	平均	28日強度	平均	91日強度	平均
				Fc																
				S																
				A																
				Fc																
				S																
				A																
				Fc																
				S																
				A																
				Fc																
				S																
				A																
				Fc																
				S																
				A																
				Fc																
				S																
				A																

※ 調合管理強度（呼び強度）= 設計基準強度 + 構造体強度補正值 (S)

コンクリート強度成績一覧表 1/

(標準仕様書による)

工事名称

型枠・支保工 解体用

NO	生コン会社	JIS 許可 NO 認証番号	骨材産地	
			細骨材	粗骨材
1				
2				
3				
			塩化物総量測定器具	

No.	打設区分 生コン会社	打設日	打設数量 m ³	設計基準強度 N/mm ²	構造体強度補正值 N/mm ²	調合管理強度 N/mm ²	単位水量 kg/m ³	スランプ cm	空気量 %	コンクリート温度 ℃	塩化物総量 kg/m ³		単位水量 kg/m ³	試験日		圧縮強度 N/mm ²						
											平均			FX	日強度	平均	日強度	平均	日強度	平均		
				Fc																		
				S																		
				A																		
				Fc																		
				S																		
				A																		
				Fc																		
				S																		
				A																		
				Fc																		
				S																		
				A																		
				Fc																		
				S																		
				A																		
				Fc																		
				S																		
				A																		

※ 調合管理強度（呼び強度）= 設計基準強度 + 構造体強度補正值 (S)

コンクリート強度成績一覧表 1/

(JISによる)

工事名称

NO	生コン会社	JIS 許可 NO 認証番号	骨材産地	
			細骨材	粗骨材
1				
2				
3				
塩化物総量測定器具				

No.	打設区分 生コン会社	打設日	打設数量 m ³	設計基準強度 N/mm ²	構造体強度補正值 N/mm ²	調合管理強度 N/mm ²	単水量 kg/m ³	スランプ cm	空気量 %	コンクリート温度 ℃	塩化物総量 kg/m ³		単水量 kg/m ³	試験日 F F 28	圧縮強度 N/mm ²			
											平均				日強度	平均	28日強度	平均
				Fc														
				S														
				A														
				Fc														
				S														
				A														
				Fc														
				S														
				A														
				Fc														
				S														
				A														
				Fc														
				S														
				A														
				Fc														
				S														
				A														

※ 調合管理強度（呼び強度）= 設計基準強度 + 構造体強度補正值 (S)

検 査 願

令和 年 月 日

監 督 員 様

受 注 者 名

現場代理人氏名

下記工事について、検査をお願いします。

記

工事名称	
工事種別	
検査内容	
検査年月日	令和 年 月 日
検査場所	
立会人	
備考	

現場安全点検報告書（撤去）

No.1/1

工事名称			
工事場所			
受注者名			
工期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日		
予想される災害	点検・対策	確認	備考
第三者災害	搬入・搬出時等、交通誘導員の適正な誘導 (重機、材料、ダンプ等)		
	関係者以外の立入禁止措置		
	特定建設作業実施届		
	周辺道路の清掃		
	過積載をしない		
	粉塵(散水)、振動に注意		
地下埋設管の切断	入念な事前調査、(関係機関への確認) (ガス、電気ケーブル、給水管、電話線等)		
	試験掘りの実施で位置確認		
	緊急連絡先の整備		
架空線の切断	重機運転手への周知徹底 (電気、電話、電障ケーブル等)		
墜落	作業員の適性配置		
	親綱、安全帯の使用徹底		
	保護帽の着用		
	足場上に不要材を放置しない		
	手摺り、囲い、覆いの設置		
	作業通路、作業床の確保		
重機の転倒	有資格者の確認		
	重機の点検 (指差呼称の徹底)		
	地盤の軟弱程度の調査、養生		
	急旋回の禁止		
	現場責任者の適正な指示、指導		
その他	点検時の工事進捗状況	安全点検実施日	
		令和 年 月 日	
		報告者	現場代理人

現場安全点検報告書（くい）				No.1/2
工事名称				
工事場所				
受注者名				
工期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日			
予想される災害	点検・対策	確認	備考	
第三者災害	搬入・搬出時等、交通誘導員の適正な誘導 (重機、材料、ダンプ等)			
	関係者以外の立入禁止措置			
	特定建設作業実施届			
	周辺道路の清掃			
	振動に注意			
	場内排水処理(直接外部に流さない)			
地下埋設管の切断	入念な事前調査、(関係機関への確認) (ガス、電気ケーブル、給水管、電話線等)			
	試験掘りの実施で位置確認			
	緊急連絡先の整備			
杭打機の転倒	有資格者の確認			
	重機の点検			
	地盤の軟弱程度の調査			
	敷鉄板等による足元の養生確認(移動時共)			
	急旋回の禁止			
	現場責任者の適正な指示、指導			
機械にはさまれ まきこまれ	合図の徹底(指差呼称の徹底)			
	立入禁止措置の徹底			
	監視人の配置			
	運転車の教育			
飛来落下	玉掛け有資格者の確認			
	玉掛けワイヤーの点検			
	立入禁止措置の徹底			
	吊り荷状態の確認(指差呼称の徹底)			
杭打機からの墜落	リーダー(ブーム)昇降機親綱安全帯の使用徹底 (指差呼称の徹底)			
杭穴(施工後) への転落	杭蓋の設置			
	埋戻し			

現場安全点検報告書（建築）

No.1/6

工事名称			
工事場所			
受注者名			
工期	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日		
予想される災害	点検・対策	確認	備考
仮設工事足場の組立解体			
足場からの墜落	作業員の適正配置		
	親綱、安全帯の使用徹底		
	作業の手順		
	作業主任者の適正な指揮		
飛来落下	養生ネットの整備		
	足場上に不要材を放置しない		
開口部、作業床からの墜落	手摺り、囲い、覆いの設置		
	標識の設置		
悪天候前後の災害	足場壁つなぎのチェック		
	シート、養生網取り外し時期の決定		
	暴風後の足場チェック		
掘削・山留工事			
法面及び土留壁からの墜落・転落	法肩又は土留壁に手摺りの設置		
	昇降設備の設置(作業通路の確保)		
	足元の整理整頓		
土砂崩壊	土質・地形・埋設物の調査		
	悪天候の点検確認		
	法面養生の確認		
機械車両にはさまれ・まきこまれ	立入禁止処置の徹底(指差呼称の徹底)		
	監視人、誘導者の配置		
鉄骨工事			
クレーンの倒壊	アウトリガー設置状況の確認		
	敷鉄板等による足元の補強		
	急旋回の禁止		
	免許証の確認		
	合図の徹底(指差呼称の徹底)		
飛来落下	玉掛有資格者の確認		
	玉掛ワイヤーの点検		

現場安全点検報告書（建築）

No.2/6

予想される災害	点検・対策	確認	備考
飛来落下	立入禁止処置の徹底 (作業範囲の明示と周知徹底)		
	作業主任者の適正な指揮		
	吊り荷状態の確認(指差呼称の徹底)		
墜落	親綱・安全带使用徹底(指差呼称の徹底)		
	安全ネットの早期設置		
倒壊	建方計画の確認(BOX形状の建方順序)		
	作業手順の周知徹底 (建方時のトラワイヤーは早期に設置する)		
感電	架空電線等の状況確認と養生		
	離隔距離の確認と周知徹底		
	監視人の配置		
型 枠 工 事			
足場からの墜落	安全带使用徹底(指差呼称の徹底)		
	不安全行動の禁止徹底		
	手摺りの完備		
	一時取り外し後の早期復旧		
	作業床の確保		
	昇降設備使用の徹底		
	渡り棧橋の設置		
脚立からの転落	足元の整理整頓		
	脚立三点支持の確認		
	パイプ脚立(うま)の単独使用禁止		
開口部及び作業床からの墜落	手摺り、囲い、覆いの設置		
	安全带の使用徹底(指差呼称の徹底)		
	標識の設置		
	開口部設置ヶ所の確認と周知徹底		
材料の飛来落下	高所における材料の緊結		
	足場上に物を置かない		
	型枠解体場所の立入禁止措置		
	玉掛有資格者の確認		
	玉掛ワイヤーの点検		
	吊り荷状態の確認(指差呼称の徹底)		
	合図の徹底(指差呼称の徹底)		

現場安全点検報告書（建築）

No.3/6

予想される災害	点検・対策	確認	備考
材料の飛来落下	作業半径内立入禁止		
	作業終了時の整理整頓の徹底		
転 倒	作業場の整理整頓(安全通路の確保)		
	足元の確認(指差呼称の徹底)		
	差し筋等の養生及び状態の確認		
倒 壊	コンクリート打設前の支保工のチェック (滑動、沈下防止)		
	コンクリート打設順序の遵守(まわし打ち)		
鉄 筋 工 事			
足場からの転落	安全带使用徹底(指差呼称の徹底)		
	不安全行動の禁止徹底		
	手摺りの完備、渡り栈橋の設置		
	一時取り外し後の早期復旧		
	作業床の確保		
	昇降設備使用の徹底		
脚立からの転落	足元の整理整頓		
	脚立三点支持の確認		
	パイプ脚立(うま)の単独使用禁止		
加工機にはさまれて	作業手順の確認		
	機械の点検整備		
	作業場の周囲の状況確認		
材料の飛来落下	玉掛有資格者の確認		
	玉掛ワイヤーの点検		
	吊り荷状態の確認(指差呼称の徹底)		
	合図の徹底(指差呼称の徹底)		
	作業半径内立入禁止		
	作業終了時の整理整頓の徹底		
転 倒	作業場の整理整頓(安全通路の確保)		
	足元の確認		
	差し筋等の養生及び状態の確認		
コ ン ク リ ー ト 工 事			
第三者災害	監視人、ガードマンの適正な配置		
	生コン車の洗車設備の設置		

現場安全点検報告書（建築）

No.4/6

予想される災害	点検・対策	確認	備考
第三者災害	路面の清掃(散水用ホースは歩行者、自転車 通行の転倒に注意)		
堅配管作業時の墜 落及び配管の落下	堅管取付部のチェック		
	安全帯の使用徹底(指差呼称の徹底)		
	合図の徹底(指差呼称の徹底)		
転倒	足元の確認(指差呼称の徹底)		
	移動時の踏板使用徹底		
	差し筋等の養生及び状態の確認		
ポンプ車の転倒 (ブーム付ポンプ車)	アウトリガーの設置状態の確認		
	急旋回の禁止		
	合図の徹底(指差呼称の徹底)		
	無理なコンクリート圧送の禁止		
研 り 作 業			
足場からの墜落	手摺りの完備		
	作業床の確保		
	無理な作業動作の禁止		
	安全帯の使用徹底(指差呼称の徹底)		
脚立からの転落	足元の整理整頓		
	脚立三点支持の確認		
	パイプ脚立(うま)の単独使用禁止		
粉じん	保護具の使用徹底		
	作業時間、休憩時間の厳守		
塗 装 工 事			
火災・爆発	指定場所に貯蔵し、施錠する(必要量に限る)		
	作業主任者の選任、掲示		
	消火器の設置		
作業時の墜落	手摺りの完備		
	安全帯の使用徹底(指差呼称の徹底)		
	作業床の確保		
	不安定作業の禁止		
有機溶剤中毒	保護具の換気		
	作業場の換気		
タワークレーン組立・解体時			
搬出入時の第三者 災害	搬入、搬出時等、ガードマンの適正な誘導		

現場安全点検報告書（建築）

No.5/6

予想される災害	点検・対策	確認	備考
搬出入時の第三者 災 害	関係者以外の立入禁止		
倒 壊	作業手順書の遵守		
	基礎、壁つなぎ等の状況確認		
墜 落	作業員の適正配置(年齢、経験熟練度等)		
	親綱、安全帯の使用徹底(指差呼称の徹底)		
	不安全作業排除の為、作業手順の遵守		
	足場、躯体間の養生		
	作業主任者の適正な指揮		
飛 来 落 下	玉掛け有資格者の確認		
	玉掛けワイヤーの点検		
	ボルト、工具等の安全袋の使用徹底		
	玉掛け状況の確認(指差呼称の徹底)		
建方・解体用の 移動式クレーンの 倒 壊	運転免許の確認		
	設置場所の確認(敷鉄板の使用等) (組立解体スペースの確保)		
	作業半径内立入禁止		
	荷吊りのままの移動禁止		
	作業指揮者、薦工、運転者、合図者の連携と 合図の確認(指差呼称の徹底)		
はさまれ、 まきこまれ	不安全行動排除の為、作業手順書の遵守		
	合図の徹底(指差呼称の徹底)		
	作業員の適正配置(年齢、経験熟練度等)		
感 電 (高圧電線等の接触)	架空電線の状況確認と養生		
	離隔距離の確認と周知徹底		
	監視人の配置		
	機器配線その他のチェック		
	停電作業の確認		
試運転に際しての 災 害	有資格者による操作		
	周囲の状況確認		
	玉掛けワイヤーの点検		
	渦巻制限装置の機能確認		
	起状制限装置の機能確認		
	横行制限装置の機能確認		
	旋回制限装置の機能確認		

現場安全点検報告書（建築）

No.6/6

予想される災害	点検・対策	確認	備考	
タワークレーン使用時				
倒壊	有資格者による操作			
	悪天候時の使用禁止(強風、雨天日)			
	基礎、壁つなぎの状況確認			
	能力以上の作業禁止			
	合図の徹底(指差呼称の徹底)			
	定期検査及び始業点検の実施確認徹底			
飛来落下	玉掛け有資格者の確認			
	玉掛けワイヤーの確認			
	玉掛け状況の確認(指差呼称の徹底)			
	作業半径内立入禁止			
	吊り上げ、旋回中の合図の徹底			
仮設、エレベーター、リフト、組立・解体				
搬入・搬出の 第三者災害	搬出搬入に際し、交通誘導員の適正な誘導			
	関係者以外の立入禁止			
倒壊	作業手順書の遵守			
	足場と機械の連結クランプの確認			
	機械取付け所の足場と壁つなぎの確認			
墜落	作業員の適正配置(年齢、経験熟練度等)			
	親綱、安全帯の使用徹底(指差呼称の徹底)			
	不安全作業排除の為、作業手順の遵守			
	足場、躯体間の養生			
	作業主任者の適正な指揮			
飛来落下	玉掛け有資格者の確認			
	玉掛けワイヤーの確認			
	ボルト、工具等の安全袋の使用徹底			
	玉掛け状況の確認(指差呼称の徹底)			
その他	安全点検実施日			
	令和 年 月 日			
	報告者	現場代理人		